

議題（１）地域枠医師に推奨すべき診療科の追加について

1 現状

地域枠医師の養成の在り方については、平成 24 年 3 月以降、「地域医療連携のための有識者会議」において検討が行われ、主要医療関係者間において下記内容の合意が図られた。

◎有識者会議の決定事項（平成 25 年 3 月 29 日開催）

- (1) 義務年限内の取扱い
- (2) 赴任先の対象となる医療機関
- (3) 後期研修（新たな専門医制度による研修）
- (4) 推奨すべき診療科（地域医療、救急医療の確保を図るために必要とされる診療科とする。）

地域枠医師に望む診療科は下記のとおりとする。

- ・内科系（内科、総合内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、神経内科）
- ・外科系（外科、消化器外科、整形外科）
- ・救急科
- ・小児科
- ・麻酔科
- ・産婦人科

現在の推奨診療科

2 追加する診療科

・総合診療科

（理由）

今般の新たな専門医制度において、その必要性等がより明確化されたもので、日常的に頻度が高く、幅広い領域の疾病と傷害等について、適切な初期対応と状況に応じた継続医療を全人的に行う、地域で求められる診療科であるため。